

第18期通常総会

■日時 : 2012年5月19日土曜日
13:30~14:30

■場所 : 京都私学会館

■参加者 : 正会員28名 委任状67名
合計95名

議事

寺井理事長挨拶の後 定款第14条により
議長は寺井理事長が務めた。

議長は、出席者は正会員28名及び委任状による出席67名で合計95名であり、会員総数140名の3分の2である94名を超えるため総会が成立することを宣言した

以下総会資料に基づき審議された。

第1号議案

第2号議案

最初に法人化後実質的初年度にあたる昨年度の活動報告が行われ、組織改革後の各事業部で取り組まれた多岐にわたる活動が報告され、同時に収支決算報告もなされ、福井監事より監査報告が行われて参加者の承認を受けました。



第3号議案

第4号議案

第5号議案

続いて2012年度の活動方針が提案されました。

震災復興をはじめ、様々な課題の山積する中で、当協会の立ち位置がどのようにあるべきか真剣な討議が行われました。各事業部担当の理事より以下のような行動計画が提起され承認されました。

広報部では組織内での情報の共有、外に対する情報発信の強化、業界やビジネスに寄与する情報発信の3点をより強固にするため、ホームページの情報プラットフォーム化企画の提案。

事業企画部からは、創立20周年を視野に入れ、異業種、産地、企業とのコラボレーションを進展させる活動に重点を置くセミナー事業、ライセンス事業、展示催し事業などの実施計画。

C&C事業部からはテキスタイルに関する智財の蓄積、人的交流の促進や若手人材育成を目的とした施策などです。

また特別事業として7月に実施されるアジアファッション連合会日本大会にて開催される日本テキスタイル展への参画が合わせて承認されました。

なお役員人事では宮島直子氏、福田行雄氏、奈良平宣子氏の新任が承認されました。

第6号議案

最後に2012年度予算が事務局より提起され満場一致で承認されました。

(文責: 鈴木洋行)